一般質問

6月定例会で25人の議員が行った一般質問の要約を掲載しています。

詳細は9月中旬以降に、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

中村明子 議員

自習室の利用

議員 街角ユースフロアの近年の利用状況は。

答弁 自習の場としても利用されるようになり満席になることも増えています。

議員 自習できる場所の周知とともに、自習室の拡充後も満席の時間帯等が発生したときは更なる拡充を。

西村ゆみ 議員

学級閉鎖注意報発令

議員 学級閉鎖の検討段階で、事前の注意報の通知ができない理由を伺います。

答弁 不確定な情報の通知は、混乱を招くおそれがあると考えています。

議員 保護者の事前準備のため、交通機関の計画運休のような注意報の検討を。

このぎよし 議員

インバウンド増へ

議員 ハテ、インバウンドの本市の考え方は。

答弁 万博等の機会を地域の活性化につなげることは重要と認識しています。

議員 村上信五さんのパールM等、面白い取り組みをビリアルのように素早く実現してください。

金森雅樹 議員

JR高槻駅西口整備

議員 将棋会館から芥川商店街等へ周遊しやすい仕掛けについて、市の考えは。

答弁 将棋漫画の特製マンホールを設置など、関係団体と連携し取り組みます。

議員 駅西口から天神町方面に伸びる道路に屋根の設置など歩きやすい整備を。

鈴木りゅうち 議員

災害関連死ゼロへ

議員 避難所外避難者の状況把握が大切です。車中泊避難とともに対策が進まないのはなぜでしょうか。

答弁 国が明確な方針を示すことが必要と考えます。

議員 国の方針が近く定まる。災害関連死ゼロのまちを目指し、積極施策を。

吉尾卓也 議員

通学路の安全対策

議員 山手町高垣トンネルの危険認識はありますか。

答弁 要望も多く課題のある箇所と認識しています。

議員 インターチェンジ開設から地域の生活道路も変化している。特別委員会の見解にもあった歩車道分離の案を推し進めてほしい。

遠矢家永子 議員

不登校児童生徒・視覚障がい者への支援

議員 不登校児童生徒の健康診断の受診は。

答弁 今年度より校医の医療機関において、自己負担なしで個別受診できます。

議員 公の責務として、不登校児童生徒・視覚障がい者の権利保障の取組を。

吉田錦司 議員

女性の活躍の推進へ

議員 女性活躍の推進をはじめ、どのような必要措置を講じていますか。

答弁 子育て世代の女性等を対象としたマザーズコーナーを設け、きめ細やかな職業相談や再就職に役立つセミナーの開催など、総合的な支援を行っています。

出町ゆかり 議員

学童保育

議員 3年生で待機になった児童の保護者にはどう説明をしているのですか。

答弁 民間学童保育室への入室も案内しています。

議員 民間になると保護者や子どもの負担も大きいです。入室料などの負担はないようにしてほしい。

真鍋宗一郎 議員

本市におけるこどもまんなか社会の実現

議員 幼児教育と小学校の接続に対する見解は。

答弁 子ども未来部・教育委員会ともに大変重要であると認識しています。

議員 子どもたちのため公立のみならず私立園所との幼小連携を広げてほしい。

高島佐浪枝 議員

学校健診の環境整備

議員 健診の実施状況と児童生徒への配慮を求めた文科省の通知の周知状況は。

答弁 健診は毎年4月末から6月末までに実施し、学校と学校医が連携し、児童生徒のプライバシー等に配慮して適切に実施するよう各学校に周知しています。

木山ユウ子 議員

支援教育と調査書

議員 支援級や通級を利用したことは高校入試の調査書に記載されますか。

答弁 公立高校と大阪府の私立高校の入試の調査書等にその項目はありません。

議員 学校から、本人に合った学びの意義と併せて周知を図ってください。

森本信之 議員

タクシー難民状況は

議員 市内タクシー会社が倒産した影響を伺います。